

中学校 技術・家庭科(家庭分野)	お金を「払う」のはなぜ？～売買契約と支払い方法～
-----------------------------------	---------------------------------

1. 本時の位置付け

本時は、中学校学習指導要領(平成29年告示)及び同解説【技術・家庭編】に記載されている以下の内容の一部と関連します。

展開 ①	【使う】 家計管理と決済	技術・家庭科【家庭分野】 C(1)ア (イ) 売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできること。
	【借りる】 ローン・クレジット	(ア) 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解すること。 <解説> ・キャッシュレス化の進行に伴って多様化した購入方法や支払い方法の特徴が分かり、収支のバランスを図るためには、生活に必要な物資・サービスについて金銭の流れを把握し、多様な支払い方法に応じた計画的な金銭管理が必要であることについて理解できるようにする。
展開 ②	【貯める・増やす】 資産形成の基本	技術・家庭科【家庭分野】 C(1)ア (ア) 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解すること。

また、金融リテラシー・マップとの関係では、「分類1 家計管理」、「分類3 金融取引の基本としての素質」の学習を含んでいます。

2. 本時の目標

- ・ 売買契約の仕組み及び支払方法とその特徴(クレジット、ローンの仕組み)に適した金銭管理・運用の方法について理解する。

3. 評価のポイント

- ・ 売買契約の仕組み及び支払方法とその特徴(クレジット、ローンの仕組み)に適した金銭管理・運用の方法について理解している。

4. 本時の流れ ※「学習活動」及び「指導上の留意点」の#は、標準講義資料のスライド番号を示している。

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は生徒の活動)	指導上の留意点
導入 7分	授業の見通し 【使う】 家計管理と決済	(問)皆さんがお店で商品を買ったり、お店が商品を買ったりするときの約束を売買契約といいます。では、契約が成立するのはいつでしょう。(＃16) ○選択肢から答える。 ●「契約」について説明する。(＃17) ●「契約」が成立したときの「支払方法」や「お金を効率的に増やす方法」について学ぶことを説明する。	・＃16を提示し発問する。 ・生徒全員が意思表示できるように「1番だと思おう人…」と聞く。 ・＃17の内容に加えて、売買契約は消費者と販売者の2者間で成立する法的な約束であることを理解できるようにする。

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は生徒の活動)	指導上の留意点
展開① 20分	【使う】 家計管理と決済	どんな支払方法があるだろうか？(＃21～23、＃49～56) (問)どのような支払い方法を知っていますか。 ○知っている支払方法を発表する。 ●支払方法には、キャッシュとキャッシュレス、前払い、即時払い、後払いがあることと、それぞれの特徴を説明する。(＃21～23) ●前払いは、お金が先で商品が後、即時払いはお金と商品が同時、後払いは、お金が後で商品が先のやり取りになることを説明する。 ●クレジットカードの仕組みについて説明する。(＃46～56) ○ワークシート1に取り組む。	・現金、二次元コード、カード等の支払方法を生徒が発表できるようにする。「～の時、何で支払っていますか。」と補助発問をするとよい。 ・＃21、22で、電子マネーは「前払い」、デビットカードは「即時払い」、クレジットカードは「後払い」であることを理解できるようにする。 ・それぞれの支払方法による消費者と販売者間での「お金と商品のやり取り」について理解できるようにする。 ・＃23は、それぞれの特徴を理解した上で選択することが大切であることを強調する。 ・＃49で、クレジットカードでの支払いは、消費者、販売者、クレジットカード会社の3者間契約であることを理解できるようにする。 ・クレジットカードでの支払いにおける「お金」と「商品」の動きが理解できるように説明する。 ・＃50～55、＃46～48は生徒の興味に応じて説明する。 ・＃56でクレジットカード利用時の留意点を理解できるようにする。
	【借りる】 ローン・クレジット		
展開② 18分	【貯める・増やす】 資産形成の基本	お金の貯め方、増やし方にはどのような方法があるだろうか？(＃25～38) (問)毎月お小遣いを使って残った金額を貯めていく方法は、お金が貯まりやすいでしょうか。○か×どちらでしょう。(＃25) ○2択の答えの意思表示をする。 ●お金を貯めるためには、ルールを決める(額を決めておく)と貯まりやすくなることを説明する。(＃26、27) ●複利とその効果を説明する。(＃28～29) ●「預金」と「投資」の仕組みを説明する。(＃30～38) ○ワークシート2.に取り組む。	・＃25を提示して、発問する。 ・＃26で「ルールをつくっておく」こと、＃27で「最初から貯蓄分を抜き取って支出を考えること」が理解できるようにする。 ・＃28で、預貯金や投資をすると「利息」が付くこと、「単利」と「複利」があることに触れる。 ・＃30～38は生徒の実態に合わせて扱う。

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は生徒の活動)	指導上の留意点
			・「投資」は余剰のお金で行うことは理解できるようにする。
まとめ 5分	学習の振り返り	●授業のまとめを記入するよう指示する。 ○ワークシートに「今日の授業で分かったこと、実践したいこと」を記述する。	・学習した内容で、大切だと思うキーワードを使ってまとめを書くといふことを伝える。

5. 生徒用ワークシートの解答・解答例

ワークシート

お金を「払う」のはなぜ？～売買契約と支払い方法～

年 組 番	名前
-------	----

1. 「契約」と「支払方法」についてまとめましょう。

(1) 「売買契約」について次の問題に答えましょう。

① 契約は、誰と誰の間に成立しますか。

消費者(買う側) と 販売者(売る側)

② 契約が成立すると、①で答えた人達の間で、何と何が交換されますか。

お金(代金) と 商品

(2) キャッシュレス支払いのメリット(良い点)とデメリット(問題点)を2つずつあげましょう。

メリット(良い点)	デメリット(問題点)
・ 現金をたくさん持ち歩かなくてよい。 ・ ATMに立ち寄る回数が減る。 ・ お金のやり取りが簡単。 ・ 何にいくら使ったか、アプリで確認できる。 など	・ 使った実感がわきにくいので、使いすぎてしまいやすい。 ・ 店舗によって利用できないこともある。 ・ 停電時など使えない ・ 不正送金など犯罪への不安がある。 など

(3) クレジットカードについて正しく説明されている番号を、すべて○で選びましょう。

① 後払いであるため、商品を受け取った時点で代金を支払う必要がない。

② カードの紛失・盗難などで悪用される危険がある。

③ クレジットとは、「信用」という意味であり、中学生の私たちはこのカードをもつことができない。

④ クレジットカードには、「ショッピング」と「キャッシング」がある。

⑤ クレジットカードは、クレジットカード会社への支払方法を選ぶことができる。

⑥ リボ払いは、手数料がかからないため、大変便利である。

2. 効率的にお金を「貯める」ために、あなたがこれから実践したいことを書きましょう。

(省略)

◆授業から分かったこと、実践したいこと◆

(省略)

お金を「払う」のはなぜ？～売買契約と支払い方法～

年 組 番	名前
-------	----

1. 「契約」と「支払方法」についてまとめましょう。

(1) 「売買契約」について次の問題に答えましょう。

① 契約は、誰と誰の間に成立しますか。

と

② 契約が成立すると、①で答えた人達の間で、何と何が交換されますか。

と

(2) キャッシュレス支払いのメリット(良い点)とデメリット(問題点)を2つずつあげましょう。

メリット(良い点)	デメリット(問題点)
・ ・	・ ・

(3) クレジットカードについて正しく説明されている番号を、すべて○で選びましょう。

- ① 後払いであるため、商品を受け取った時点で代金を支払う必要がない。
- ② カードの紛失・盗難などで悪用される危険がある。
- ③ クレジットとは、「信用」という意味であり、中学生の私たちはこのカードをもつことができない。
- ④ クレジットカードには、「ショッピング」と「キャッシング」がある。
- ⑤ クレジットカードは、クレジットカード会社への支払方法を選ぶことができる。
- ⑥ リボ払いは、手数料がかからないため、大変便利である。

2. 効率的にお金を「貯める」ために、あなたがこれから実践したいことを書きましょう。

--

◆授業から分かったこと、実践したいこと◆

--